

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022 年 1 月 20 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」上島校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		ホワイトボードで空間を区切りスペースを取っている。	
	②	職員の配置数は適切である	7		集団活動の際は、児童と支援員の配置数のバランスに配慮した。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	5	毎日、清掃、消毒を実施している。	校舎の老朽化が進んでいる。 正面玄関→雨天時すべりやすい→マットを敷いて対応済み 正面玄関の開閉時、勢いよく閉まってしまう。危険性大。現在修理依頼中。 トイレの悪臭 故障箇所に対する対応は迅速に対応している。 段差がある。バリアフリー化は進んでいない。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	1		トイレの臭いが気になる。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1		ホームページにて公開されている。 職員全員に周知済み。

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5		互いの校舎間で評価結果を業務改善につなげている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			内部研修、外部研修、共に対面での研修は少なくなっているが、ZOOMを利用して研修を受け身につけている。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7		地域支援は行われていないが、児童に必要なものを職員で話し合い、プログラムに取り入れている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	1	お楽しみ（遊び）の時間を取り入れ、他児とも関わりを持てるようにしている。 季節に応じたイベントを開催し、集団活動も行えるようにしている。 コロナ禍により回数を減らしたため、イベント的な要素となった。	全ての児童に対応できていない。集団活動が必要な児童への声掛けは行っているが、個別支援の希望が多い。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		前回担当した職員から、打ち合わせ等を行い、支援内容を引き継ぎ改善している・	ネット上のスペースを利用し、支援内容の共有、重要な連絡事項を報告している。

					必要な時に声を掛け合っている。 支援記録でわからない所は、確認を取っている。 集団時は打ち合わせを行っている。 個別の場合は必要に応じて打ち合わせの時間を作っている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	同上 定刻まで支援が入っている為、支援終了後の打ち合わせが難しいが、次の日に振り返り報告をしている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	2	サービス担当者会議は行われていない。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	3	連携していない。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2		該当なし 5
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	1	該当なし 5
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		就園児該当なし 1 必要に応じて園を訪問し、児童の見学、情報共有等を行った。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		市教育委員会の先生の訪問の際には、児童の様子を伝達していった。

				かけはしシートを利用して連携している。		
	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	隔月で発達支援相談センターの先生を招いて事例検討会を行っている。助言を頂き、実践に生かされている。	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	6	具体的な交流はないが、イベント開催時兄弟姉妹の参加も受付、交流の場を設けている。	
保護者への説明責任等	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	4	児発連絡会、会合へ参加	機会がない。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		支援終了後、お迎え時に支援内容を伝え、共通理解を図っている。	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	4		ペアレントトレーニングはないが、必要があれば外部機関と協力する。事業所内相談などで保護者に対する支援を行っている。
	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7			
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	事業所内相談や支援終了時に保護者からの話を聞きアドバイスを行っている。	定期的ではないが、その都度保護者からの要望、相談があれば対応できている。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	5		本年度もコロナ禍で保護者会(ママカフェ)が行われていない。開催する用意はある。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1	ブログやインスタ、LINE等で発信している。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	7		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	5	保護者の理解も必要であるため、行っていない。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7		
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		月に一回避難訓練を実施している。 児発利用時間帯の計画は少ないが、今後計画し実施していく。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7		基本情報シートを保護者に作成して頂き、把握している。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	食事提供なし 該当しない 3
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		回覧等で全職員に共有出来ている。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		虐待に関する研修も全員参加している。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7		やむを得ず子供と手をつなぐ、抱く等の行為があった場合は保護者に許可を得て行った。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 1月20日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」 上島校

保護者等数（児童数）：17 回収数：9 割合：52%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2	0	0	個別によく指導して下さってありがたい	今後もより良い支援が出来るよう努力してまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	2	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	1		3項目を考慮した支援計画、作成に努めています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	1	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	2	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	4	3		コロナ禍であることと、集団療育ではないため、難しい面ではございますが、コロナ終息の際には検討していきたいと思っております。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	0		

者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	0	0	2		計画のねらい、支援内容等、分からない点がある時は、ご質問下さい。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	3	3	1		ご相談に随時対応いたします。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	1	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	2	4		本年度もコロナのため開催が困難でありました。感染対策に十分配慮し、開催出来る準備を整えていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	0	0	0	子育てで困ったときに話を聞いてもらったり、アドバイスを頂きとても助かりました。	より一層、相談しやすい環境に努めてまいります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	2	0	4		イベントや製作した作品等はHPに掲載。LINEを始め、連絡事項等を配信しております。是非ご活用ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	0	1	4		ファイルを作成いたしました。ロビーに設置しておりますので、ご覧ください。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	0	1	4		毎月1回行っております。

								児発利用時にも取り組めるよう配慮いたします。
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	7	2	0	0		
	③	事業所の支援に満足しているか	8	1	0	0		今後もより良い支援が出来るよう、努力してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。